

しました。今年度、県有施設3か所で実証事業を行います。

<https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/0126.html>

◆ペロブスカイト太陽電池の「県庁新庁舎での展示」を実施中！

期間：令和6年7月30日（火曜日）～

場所：神奈川県庁新庁舎1階

内容：ペロブスカイト太陽電池、発電で稼働する鉄道模型、及び施工模型の展示

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r2642500.html>

◆「サステナブルファッションの推進に向けたアクションプランの策定」について

政府は、「2030年度時点において、家庭から手放される衣料品のうち、廃棄されるものを2020年度比で25%削減する。」等の目標を掲げています。この度、家庭から廃棄される衣類の削減目標の達成に向けた具体的な取り組みを「サステナブルファッションの推進に向けたアクションプラン」として取りまとめ、関係省庁が連携し、幅広い関係者の協力を得つつ強かに推進していきます。

https://www.env.go.jp/press/press_03475.html

◆太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律案の閣議決定について

「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律案」が令和8年4月3日（金曜日）に閣議決定されました。本法律案は、太陽光パネルの大量廃棄に備え、予算措置も活用しつつ、リサイクル費用の低減と全国的な処理体制の整備を図りながら、リサイクルの規制を段階的に強化し、最終処分量の減量と資源の有効利用を目指すものです。

https://www.env.go.jp/press/press_03716.html

◆横浜市が、IPCC2027年総会の開催候補地に選ばれました！

環境省から「2027年に開催されるIPCC（気候変動に関する政府間パネル）総会の開催候補地を横浜市とする」と発表がありました。IPCCは、気候変動に関する科学的知見を評価する国連機関で、190以上の国・地域が参加しており、世界の気候変動の専門家や各国政府代表が集まる総会を開催し、定期的に報告書をまとめています。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kokusai/2025/260331ipcc.files/0001_20260331.pdf

◆世界気象機関（WMO）、地球の気候はかつてないほど不均衡になっていると警告

WMO は、2015 年から 2025 年は観測史上最も暑い 10 年で、海洋は 9 年連続で記録的な高温を記録したとする報告書を発表しました。

<https://sharing.org/ja/information-centre/blog/%E4%B8%96%E7%95%8C%E6%B0%97%E8%B1%A1%E6%A9%9F%E9%96%A2wmo%E5%9C%B0%E7%90%83%E3%81%AE%E6%B0%97%E5%80%99%E3%81%AF%E3%81%8B%E3%81%A4%E3%81%A6%E3%81%AA%E3%81%84%E3%81%BB/>

◆「内窓設置型ペロブスカイト太陽電池ユニット」を共同開発

三協立山（株）は（株）アイシン、（株）山下設計と、窓の内側に後付けで設置できる新型ペロブスカイト太陽電池ユニットを共同開発しました。取付工事の際、建物の外壁に足場がいないため、工期を短くできます。また、ユニット内に断熱材を組み込める仕様のため、開口部の断熱性能を高めることも可能です。

<https://www.st-grp.co.jp/news/2026news/st20260310.html>

◆製造残渣を活用した資源循環型の取り組みを推進

カネテツデリカフーズ（株）は、製品製造工程で発生する魚肉すり身や野菜類などの製造残渣を有効活用する資源循環型の取り組みとして、（株）リジェンワークスおよび近畿大学水産研究所との産学協働により、水産養殖用飼料への応用に向けたブリでの給餌試験を実施し、有効性を確認しました。

<https://www.kanetetsu.com/blogs/press/20260323>

◆CO2 とプラスチックを太陽光で同時に有用化学品に変換する単一触媒を開発

九州大学の研究チームは、CO2 排出とプラスチック廃棄物という二つの深刻な環境問題に、単一のプロセスで同時に対処する画期的な光触媒システムを開発しました。独自に設計した「ハイエントロピー酸化物」触媒を用いて、CO2 と PET プラスチックを、光エネルギーだけで有用な化学製品に同時変換することに世界で初めて成功しました。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/researches/view/1415/>

◆第3回「くらしの10年ロードマップ」の取組実施状況に関する消費者アンケート調査の結果について

環境省は、「くらしの10年ロードマップ」の取組実施状況に関する消費者アンケート調査を実施し、その結果、デコ活の認知率は22.0%と、第1回調査と比較すると3.7ポイント

減少したと発表しました。ほぼ7分野で脱炭素製品・サービス・アクションに対する認知率・意欲率が低下するなどの結果を受け、同省は、戦略的PRや効果的な情報発信を強化する方針です。

https://www.env.go.jp/press/press_03556.html

◆北海道松前町で太陽光パネルリユースによる国内循環モデルの実証を開始

東急不動産（株）は北海道松前町において、官民連携による太陽光発電パネルリユースの国内循環モデルの確立に向けた実証実験を開始すると発表しました。同実証では、太陽光パネルを町立小学校と町営牧場に設置し、発電した電力は各施設で自家消費、資源循環と再生電力の地産地消を目指します。

<https://www.tokyu-land.co.jp/news/2026/001686.html>

<イベント>

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆【開催間近】エコルシェフェス 2026

日時：4月18日（土曜日）10時～16時

場所：うみかぜ公園（神奈川県横須賀市平成町3丁目23）

主催：エコルシェフェス実行委員会

<https://ecorchefes.com/>

◆【開催間近】第29回プラスチック削減オンライン連続セミナー『循環型社会への道のり』

日時：4月22日（水曜日）19時半～21時

場所：オンライン

主催：容器包装の3Rを進める全国ネットワーク

https://peatix.com/event/4901434?utm_medium=web&utm_source=results&utm_medium=%E3%82%A8%E3%82%B3%3A35.4338%2C139.6496%3A%3A%3A4901434&utm_campaign=search&srchid=2212%25fmk%25Di9ves5x2kE%25

◆2026NEW 環境展／2026 地球温暖化防止展

日時：5月20日（水曜日）～5月22日（金曜日）10時～17時（最終日は16時まで）

場所：東京ビッグサイト（有明）東1・2・3・7・8ホール及び東1・2・3ホール屋外実演

会場

主催：日報ビジネス株式会社

<https://www.n-expo.jp/>

◆グリーンカーボンオフセットフォーラム（GCOF）第4回 『農業×脱炭素×カーボンクレジットの社会実装に向けて』

日時：5月26日（火曜日）13時～16時

場所：FinGATE KAYABA 1F イベントスペース（東京都中央区）

オンライン配信

主催：グリーンカーボンオフセットフォーラム

<https://gcof4.peatix.com/>

=====
■お知らせ

=====
★かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーは、令和8年4月1日より当面の間、運営を休止します。（休止期間は数ヶ月の予定です。）

4月1日以降、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携の支援の御相談等については、神奈川県脱炭素戦略本部室家庭グループまで御連絡ください。

【場 所】 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎4階

【電 話】 045-285-0338（直通）

■バックナンバーの御案内

次のサイトより御覧いただけます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f360478/pl12188912.html>

■神奈川県脱炭素戦略本部室ホームページの御案内

かながわ脱炭素ビジョン2050、エネルギー・温暖化対策に関する補助金・支援制度など、神奈川県脱炭素に関する取組の情報提供を行っています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/index.html>

■配信停止の御案内

配信を希望されない方は、https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=121709

まで御連絡をお願いいたします。

